

# 2023年度（令和5年度）芦田中学校区小中一貫教育

校区目指す児童生徒像

※ コロナ禍のため、ここ数年実施できていない取組もあります。

ふるさと芦田に愛着と誇りをもち、  
未来を切り拓き、たくましく生きる児童生徒

育成する力 課題解決・意思決定 コミュニケーション 思いやり

## 研究主題

## 「児童生徒主体の学び」の創造

### ■小中一貫教育カリキュラム

校区課題を踏まえたカリキュラム（年間指導計画）に基づいた授業の実施



カリキュラム

### ■校区合同行事、乗り入れ授業など

「挨拶を校風に」を目指して小中合同で挨拶運動、小学校運動会に中学生が応援、小中連携により小学校へ出向いて図画工作の授業支援を実施。



小小連携 平和学習



小中連携による図画工作



運動会ボランティア

### ◆校区合同研修

小中教職員による授業づくりの研究



授業づくりの理論研修



「道徳の時間」研究授業等による芦田中学校区スタイルの作成定着

### ■「大好き！福山～ふるさと学習～」

芦田や福山について、全教科で副読本を活用して学び、ふるさとへの愛着と誇りを育成

学年	教科	副読本	活用例
小1	国語	「ふるさと」	ふるさとを学ぶために、地域の歴史や自然の魅力を写真と図で表現した。
小2	国語	「ふるさと」	ふるさとを学ぶために、ふるさとを学ぶための学習教材として活用した。
小3	国語	「ふるさと」	ふるさとを学ぶために、ふるさとを学ぶための学習教材として活用した。
小4	国語	「ふるさと」	ふるさとを学ぶために、ふるさとを学ぶための学習教材として活用した。
小5	国語	「ふるさと」	ふるさとを学ぶために、ふるさとを学ぶための学習教材として活用した。
小6	国語	「ふるさと」	ふるさとを学ぶために、ふるさとを学ぶための学習教材として活用した。



総合的な学習の時間等で、地域を学

市民一丸

### ■「感謝の花プロジェクト」「敬老プロジェクト」「芦田音楽祭プロジェクト」

福山市立動物園をはじめ、地域の施設へ感謝の花を贈る取組、ふるさと学習の成果を地域ふれあい祭・学習発表会・公民館祭や文化祭等で発表する取組、芦田音楽祭で小中3校が芸術鑑賞をし、地域の人々との親睦を深める取組を三つのプロジェクトとして実施。 ※2021年度（令和3年度）は芦田音楽祭中止。



感謝の花の活動



学習発表会、敬老会で発表



芦田音楽祭

### ◆学校・家庭・地域 《市民一丸》

登下校の見守りや授業でのゲストティーチャー、芦田音楽祭、教育講演会など、家庭・地域の方々の様々な支援で、一丸となって「芦田っ子」を育成



登下校の見守り



米作り・餅つき



菊の栽培



ばら園の剪定



動物園の看板設置

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

**福山100教育**  
NEN  
2016市制施行100周年から次の100年へ、さらに、その先の未来へ向かって Point つなぐ+継続・教上げ ESD 2観点 小中一貫教育

「小中一貫教育1・2・3」に「ESD2観点」を持って取り組むことで、  
福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

7 自ら考え学ぶ授業  
8 「大好き！福山～ふるさと学習～」  
9 市民一丸

手段

目的

「21世紀型スキル&倫理観」を持っている  
創造性、批判的思考・問題解決、意思決定、学習能力、コミュニケーション、ICT活用、市民性、個人的・社会的責任等  
協調性・柔軟性、リーダーシップ、チャレンジ精神、耐える力、グローバル社会を生き抜く高い志、人としての思いやり、感性等

すべては子どもたちのために